

《報告》

良い研究、良い論文をつくるために (FD資料として)

太田 美智男

椋山女学園大学看護学部

要 旨

本報告はFD資料として若手教員などを対象に、(A)どのように研究を行うか、(B)科研費申請のポイント、(C)バイオ実験研究の方法、についてまとめた。(A)では研究をどのように立案し進めていくか、さらに発表の方法について説明した。(B)では文科省科学研究費取得のための申請における注意点などを簡単にまとめた。(C)では看護系教員にはあまりなじみがないバイオ実験研究について、材料入手から進め方や方法を概説した。

考えてみれば科学研究のあらゆる分野において、研究の進め方については指導者である教授などから大学院生などへの徒弟制度的やり方で知識が伝達されてきたのである。したがってそれぞれの師弟関係で研究の進め方が異なり、教えられる知識もまた異なっていた。客観性および普遍性を目指す科学の世界においてこのようなことは実に不思議なことであり、科学研究の発展を時には阻害する要因ともなるのではないだろうか。

キーワード：研究、科研費申請、バイオ実験研究、研究発表